

# ゆめ通信

● 栄村を訪問  
ええじゃん栄村



● 朝日村の皆さんともったいないクッキング  
◎いただきます!!



● すずき川花火大会写真・絵画コンテスト表彰式



● 「ゆめ」前期活動報告会合宿



## 2~3 ゆめ合宿を行いました

## 4~5 学生プロジェクトの前期活動紹介

- ・◎いただきます!! ・ええじゃん栄村 ・こどもあそび隊 ・Sign
- ・すずき川花火大会プロジェクト ・キッズスポーツスクール ・松本BBS会

## 6~7 第50回梓乃森祭 ゆめひろば

新プロジェクト「キッズホッケー」／あるぷすタウン視察報告

## 8 考房「ゆめ」みんなの掲示板

考房「ゆめ」は社会貢献活動を行う学生を支援しています。地域の方からの「お願い」を松大生とともに創造しています!



地域づくり考房「ゆめ」キャラクター こう坊



# 合宿へ行ってきました！

9月5、6日に国立高遠青少年自然の家での合宿に、総勢56名が参加しました。

この合宿では「ゆめ」のメンバーが結束力を高め、各団体の活動を知り、今後の自分たちの活動をよりよくするために行われました。



## 合宿二日目

二日目の主なスケジュール

6:30～起床

7:15～朝食

9:00～プロジェクト中間報告

11:00～スポーツ大会

12:45～昼食

13:45～終わりの会

14:30～解散



### プロジェクト中間報告

中間報告では、各プロジェクトが前期の活動報告をし、「ゆめ」全体で情報の共有をしました。質疑応答でたくさんの質問、意見が出て活気ある中間報告となりました。

## 合宿一日目

一日目の主なスケジュール

9:00～出発

12:00～昼食

13:00～チームビルディング

17:00～夕べの集い

17:15～夕食

18:15～レクリエーション

20:00～入浴

21:00～交流会

22:30～就寝



### チームビルディング

チームビルディングとはチームで各ミッションに挑戦しお互い協力し合って課題をクリアしていくというものです。ミッションは頭を使うもの、体を動かすものなどがあり、皆自分の役割を見つけながら一生懸命取り組んでいました。



### スポーツ大会

二日目最後のイベントでは体育館でスポーツをして汗を流しました。種目はフラバールバレーとドッチビーを行い、慣れないスポーツながらも皆で楽しめました。



### レクリエーション

レクリエーションでは各プロジェクトが企画を持ち込み、発表をしました。それぞれ独自性のある企画でとても内容の濃いレクとなりました。

夜の交流会ではトランプゲームやビンゴ大会が行われ、普段あまり面識のないメンバー同士の交流はとても刺激的なものとなりました。

### 交流会



## 参加者の感想を聞いてみた！

- チームビルディングで力を合わせて課題を解決する体験が良かった。
- レクリエーションで各プロジェクトの特徴が出ていて楽しかった。
- 合宿全体を通して、改めて仲間と協力することの大切さが分かった。
- 「ゆめ」のメンバーの新たな一面が知れて楽しかった。

など様々な感想が聞けました。

最後に…

メンバーがこの合宿で得られたものは色々あり、特に団体行動の大切さを再確認できた合宿だったと思います。後期の活動でも困難な場面が出てくると思いますが、各々この合宿で学んだことを生かして乗り越えていくことと思います。また今回の合宿で今まで以上にメンバーの繋がりが増えて、考房「ゆめ」がより活発で充実した組織になることを願います。

# 学生プロジェクト 前期活動紹介

こんな活動をしています




## ◎いただきます!!

前期の活動では、朝日村での料理教室、レシピの作成、ふれあい健康教室への参加などの活動を行いました。

5月の朝日村料理教室ではサンクスレシピ集に掲載されているレシピを6品ほど朝日村の朝日ヘルスメイト(朝日村食生活推進協議会)の方々と一緒に作りました。

ヘルスメイトの方々からは「おいしい」「また作ってみたい」などの声をいただき好評でした。私たちもいろいろなことを吸収でき、とても勉強になり良い経験をさせていただきました。

日常の活動として「夏野菜を一工夫」というレシピ作成に取り組みました。夏に地域であまりやすい食材を使用したレシピを考え、2週間に一度の定例会で試食し改善点などを話し合いながらレシピを完成させることができました。

8月には新村公民館のふれあい健康教室に参加させていただき、お茶菓子としてトマトゼリーを提供させていただきました。参加してくださった方々の評判も良く「おいしいね」「ありがとう」など声をかけていただき本当に嬉しく思いました。

後期も、引き続き秋のレシピ、冬のレシピを作成予定です。少しでも多くの方にレシピを手にとりいただき、食品ロス削減にご協力いただければ幸いです。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 花岡 明香



## Sign

Signは、聴覚障がいやそれ以外の障がいを持っている方と関わり学んだことを地域に伝えることで聴覚障がいをはじめとした障がいへの理解を広めていくことを目的に活動しています。今期は、ケセラというNPOグループの方たちとかわかる機会を得ることが出来ました。ケセラは、音楽などの芸術活動を通して知的障がいを持った方たちの自立支援事業を行っているグループです。Signではケセラの定期演奏会のお手伝いをさせていただきました。この経験によって、聴覚障がい以外の障がいを持った方たちと交流することが出来、視野を広げることが出来ました。今後も交流を続けていきたいと考えています。また、10月に行われる梓乃森祭では、点字の体験コーナーを行いたいと考えています。

来期は、イベントなどを開き障がいへの理解を広める活動を行えたらと考えています。

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 3年 白倉 沙貴

## すすき川花火大会プロジェクト



すすき川花火大会プロジェクトは、企画・広報・コラボ企画の3つのグループに分かれています。主な活動として、ポスター・折り込みチラシの作成、ラジオ告知、抽選会や写真・絵画コンテストの運営を行っています。今年新しい取り組みとしてオリジナルキャラクターを作成し、松本商店街連盟に加盟している駅前店舗に缶バッジとして配布する事で、抽選券配布店を分かりやすくさせ参加人数の増加を図りました。またラジオ告知では、例年ドラマ形式の脚本を作成し複数回放送していますが、今年はFMまつもとに「続きが気になる!」「会話のテンポがいい」などのコメントをいただけるほど好評でした。実際に聞いている人からのお褒めの言葉は今年が初めてとても嬉しい出来事でした。活動を行う中でまだまだ反省する部分も多いのですが、これからも新しいことに取り組み続けたいと思います!!

総合経営学部 総合経営学科 3年 堀江 穂乃花



## ええじゃん栄村

私たちええじゃん栄村は、栄村で採れる旬の食材や使用方法を知ってもらい、ぶらり農園や提携先を起点として栄村を元気にすること、また、栄村を訪問して下さる方を増やし活性化することを目的に活動しています。

前期は、昨年から取り組んでいたイタドリレシピ集「イタドリdeいろどりレシピ」が完成し、栄村役場、道の駅「信越さかえ」、JR森宮野原駅の3か所に置いていただきました。

また、8月6日にはメンバー11名で栄村を訪問しました。主な訪問場所は、栄村歴史文化館「こらっせ」とアスマートハウスです。「こらっせ」では、2011年3月12日の長野県北部地震で被災した土蔵から運び出されたという漆器や民具、古文書などが展示しており、栄村の歴史を感じました。中でも漆器は、祝言や接待等で使用されたものや箱膳などがあり、きれいな状態で保存されていました。アスマートハウスでは、ぶらり農園を運営している斉藤さんにレシピ集をお渡ししました。

今回の栄村訪問を通して、現在の様子を自分たちの目で見ることができました。また、歴史資料の保存活動に携わった中央学院大学の白水教授のお話や歴史資料の説明を聞き、震災当時から現在までの様子や「こらっせ」開館の経緯等も知ることができました。

今回の栄村訪問を通して学んだことを今後の活動に活かし、栄村の魅力を発信していけたらと思います。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 御子柴 優里

## キッズスポーツスクール



私たちキッズスポーツスクールは、子どもたちの発達・発育に合わせたさまざまなスポーツを通して、身体を動かす楽しさを知ってもらうことを目的に、月に1回、土曜日に3~6歳の子どもたちを対象としたスポーツ教室を開催しています。「親子であそぼう」「風船であそぼう」など、毎回テーマに沿ったメニューを考え、運動あそびの提供を行っています。

8月には、松本大学男子サッカー部とコラボして、キッズスポーツスクールを開催しました。目の前で、現役の選手であるサッカー部のみなさんのシュートやパスを見ることができ、子どもたちは大興奮!最初はおそろおそろボールを蹴っていた子どもたちでしたが、サッカー部の皆さんの楽しく、的確な指導のおかげで、最後にはゴールに向かって思いっきりボールを蹴ることができるようになりました。

今後も学生同士の関わりや地域との関わりを大切に、子どもたちが楽しく・安全に身体を動かすことができる環境を提供していきたいと思っています。

人間健康学部 スポーツ健康学科 4年 山口 奈菜



## こどもあそび隊

私たちは2ヶ月に1回、土曜日の午前中に親子のふれあいの場として「こども広場」を開催しています。季節やイベントに合った企画を学生17名で運営しています。

今年度は3回開催しました。5月は「春を楽しもう」で季節の歌を歌ったり、事前にスタッフが作った「でんでん太鼓」を子どもたちに装飾してもらったりしました。7月は「七夕」で工作では画用紙に貼ってある織姫と彦星の色塗りや飾りつけをしたり、スタッフが絵本の読み聞かせをしたりしました。9月は「運動会」で8個の体を動かす項目を子どもたちに好きなところを回ってもらいピンゴを作ってもらいました。項目の例として、風船をぼんぼんしあったり、けんけんばをしたりなどを考えました。最後にピンゴをみんな作れたということでメダルのプレゼントをしました。今後も子どもたちの自由な感性を大切にしながら、親御さんと一緒に楽しんでもらえるような企画を考えていきたいと思っています!

総合経営学部 総合経営学科 3年 大谷 梨香



## 松本BBS会

松本BBS会では5月に有明高原寮という少年院でスポーツ交流会をしました。BBS会員と寮生でキンボールを楽しみながら行いました。スポーツ交流会ではキンボールのほかに寮生と一緒にお菓子を食べながら話しをする時間もあり、大学での話や最近流行っているもの話など、時間が許す限りたくさん話しをしました。

松本BBS会との交流がすこしでも寮生の社会復帰につながったなら良かったと思います。

これからは非行少年の姉や兄のような存在になり、少しでも非行少年の社会復帰、再犯防止に貢献できるような活動をしていきたいと思っています。

後期には有明高原寮でのクリスマス会も予定しています。レクリエーションを自分たちで考え実際にあったり、有明高原寮の寮生と話ができる貴重な機会です。興味がある方はぜひ気軽に参加してください。会員は乗り合わせで行くので、有明高原寮まで交通手段がないという方でも大丈夫です!皆さんの参加をお待ちしています!

人間健康学部 健康栄養学科 3年 佐久間 理緒

あずさのもりさい  
**梓乃森祭へお越しく下さい!**

〈赤色〉  
 考房「ゆめ」と連携している団体や行政  
 〈緑色〉  
 考房「ゆめ」の学生プロジェクト

場所:5号館511教室

**考房「ゆめ」の学生プロジェクト活動を  
 紹介しています**

あるぷすタウン／◎いただきます!!／ええじゃん栄村／  
 すすき川花火大会プロジェクト／キッズスポーツスクール／  
 キッズホッケー／子どもあそび隊／Sign／  
 松本 BBS 会／「ゆめ」編集

**すすき川花火大会  
 写真・絵画コンテスト入賞作品展覧会**

〈すすき川花火大会プロジェクト〉  
 すすき川花火大会プロジェクトの学生が実行委員として参加し、8月21日に行われた「すすき川花火大会」の絵画・写真コンテストの入賞作品を展示します。幅広い年齢層の方からご応募いただいた作品の数々をぜひご覧ください。



**福祉体験コーナー  
 (要約筆記・点字体験など)**

〈Sign〉  
 Signでは聴覚などに障がいを持っている方と関わり学んだことを地域に伝え、理解を促めることを目的に活動しています。今年は、聴覚や視覚にハンデを持った方とのコミュニケーションツールの点字の体験を行います。文字を使った情報伝達を楽しく体験しましょう!参加費無料です。



**童心に帰って  
 プラレールで遊ぼう!!**

〈上高地線応援隊〉  
 上高地線応援隊とは、新村駅にある、緑のえんがわ電車で主に地域住民が活動している会です。今回は来場者の方にプラレールで遊んでもらえるコーナーを設けます。プラレールをつないで遊んでみませんか?



場所:模擬店

『トマトのスープ』

〈ええじゃん栄村〉  
 ええじゃん栄村は、栄村で取れる旬の食材を使ったメニュー開発を通しての栄村支援を目的に活動しています。今年度は栄村の特産品であるトマトジュースを使用したトマトスープを販売します!他にもトマトジュースや山菜のイタドリを使ったレシピも配布しています。ぜひおこしください!



野菜まるごと『豚汁』!

〈◎いただきます!!〉  
 ◎いただきます!!では地域の食品ロスを削減することを目標に活動しています。そして、今年度も毎年恒例の野菜を皮までまるごと使用した豚汁を販売します!皮まで使用することで食品ロス削減につながり、おいしく栄養満点な豚汁です!ぜひご賞味ください!!



場所:ゆめひろば(5号館ロビー)

おやすみ処

〈新村地区マーブルの会〉  
 15(土)・16(日)10:00~14:00  
 新村地区「マーブルの会」と「ゆめ」で運営するおやすみ処です。お茶は無料サービス、毎年人気のちらし寿司とおやきの販売(売切れ御免)もご用意しています。



みんなで減らそう食品ロス

~食べものに もったいないを もう一度~  
 〈松本市環境政策課〉  
 まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食べ物について、現状や私たちにできることなどを展示します。



クッキー・農作物の販売

〈第2 コムハウス〉  
 15(土)・16(日)10:00~13:00  
 第2 コムハウスは障がいのある方の就労支援や地域交流の場。松本大学と同じ地区にあることから、大学祭をはじめとした行事で交流しています。人気のクッキーをはじめ、心のこもった手作り品の販売を行います。



不用食器リサイクル

〈松本市消費者の会 波田地区〉  
 地区で回収した不用食器の無料配布をします。また、不用食器を新たな食器に再生する取り組みのパネル発表も行いますのでぜひお立ち寄りください。



手作りパン・クッキーや  
 黒にんにく、調味味噌の販売

〈就労継続支援 B 型事業所 『森のこびと』〉  
 15(土)・16(日)10:00~15:00  
 森のこびとは朝日村にある障がい者就労支援の施設です。毎週火曜、学内でパンの販売をいただいています。手作りの風味豊かな菓子パン・惣菜パンやクッキー、今年収穫した地域の黒にんにくを使った話題の黒にんにく、信州味噌と黒にんにくを使った調味味噌の販売を行います。



**NEW! 学生チャレンジプロジェクト**



キッズホッケー  
 写真提供:中日新聞社

私たちキッズホッケーは、今年度から始まった新しい学生プロジェクトです。まずホッケーには様々な種類がありますが、私たちが行っているホッケーとはサッカーに似たスポーツで古代エジプトから現代まで行われているフィールドホッケーをベースにしています。  
 しかし今はスティックやボールがないため、どこでも誰とでも安くすくすくでき、安全に行えるものを考えました。スティックを1ℓ以上のペットボトル、ボールをビーチボールに換えて、前期中では6月から7月中旬まで週1回新村児童センターの小学1~6年生対象でペットボトルホッケーを行いました。体を動かすことやホッケーの楽しさを知ってもらうだけでなく、仲間と協力する楽しさを知ってもらうことを第一に考えて子どもたちにやってもらっています。練習メニューでは初めて行うスポーツのため、基礎を大事にして仲間と協力してもらいたいのをパス練習を中心に行っています。ただ基礎練習だけではホッケーの楽しさは伝わりません。そのため2対2のミニゲームを行い、毎週子どもたちの白熱したホッケーを見ることができ、見ている職員さんや私たちも楽しんでいます。  
 後期からも毎週月曜日にペットボトルホッケー教室を行い、スティックを用意でき次第ホッケー教室も開いていく予定です。松本を子どもたちとホッケーの力で活性化させていくためにメンバー 5人で頑張っていきます!

人間健康学部 スポーツ健康学科 3年 小野 剛

.....「こどものまち全国主催者サミット 2016」に行ってきました.....



あるぷすタウン

8月13日~14日、相模原女子大学で「こどものまち全国主催者サミット2016」が開催されました。全国にある様々なこどものまちな主催者が一同に集まるこの機会に、情報交換をし、私たちのこれからの活動のヒントや課題を見つけたらいいと思い、あるぷすタウン実行委員会のメンバーで参加しました。  
 今年のサミットテーマは「こどもとわかものと一緒にまちをつくらう!」でした。  
 その中で「子どもは対象ではなく、子ども主体のまち」という言葉がとても印象に残っています。日常生活の体験の中にこどものまちなを活かして、新しいことを知り、子どもたちが自ら考えるきっかけを私たち学生がつくり、プロセスに関わっていくことが、子どもとわかものが一緒にまちをつくることなのだと思ふことができました。  
 これを第3回あるぷすタウンに向けて活かしていこうと思います。  
 人間健康学部 健康栄養学科 4年 鍋島ひかり

第3回

# あるぷすタウン



- 日 時 2017年2月18日(土)・19日(日)
- 会 場 松本大学5号館・第一体育館
- 参 加 小学4年生～中学生



子どもたちが町を運営し、作り上げていく子どもだけの町「あるぷすタウン」を今年度も第3回として開催します!

本物の仕事をプロの方に指導していただき、実際の仕事に触れ、給料を稼ぎ、税金を納め、残ったお金は自分の好きなように使う、という社会のシステムの基本を楽しみながら知ってもらおうという取り組みです。今年も、新しい実行委員メンバーを迎え、社会人の方々と共にパワーアップしたあるぷすタウン開催を目指し活動中です。

「また来たい!」「もっと色々な仕事をしたい!」という子どもたちの声に応えられるよう創意工夫を凝らしていこうと思います。

実行委員・当日スタッフは随時募集しています!一緒にあるぷすタウンを作っていきましょう!

## つぶやき

『ゆめ』夏合宿で滞在した国立高遠青少年自然の家正面玄関には『体験の風を起こそう』というノボリが風になびいていました。

夏休みには学生それぞれの体験の風が吹き抜けました。昨年に続き2回目の「入山辺地区通学合宿」には山辺小の4～6年生25人が3泊4日の合宿体験に臨みました。

昼は小学校で授業、送迎バスで合宿場所に戻り、閉講式までは保護者に会う事ができません。通学合宿には松本大学生男女6名がボランティアとして小学生と寝起きを共にして、宿題の面倒や遊び相手となりました。

学生たちは、征矢野達彦教授(教職センター)から事前指導、公民館の岩垂綾さん(卒業生で松本市地域づくりインターン)のサポートも受けて大任を果たしました。参加した小学生にとって楽しかったこと第1位は「大学生と遊んだこと」。大学生側も「大学生になると小学生と接する機会がなく、これからも続けたい」と前向きです。

地域づくり考房『ゆめ』課長 白井 健司



## 地元からのおたより

### ■講演会のお知らせ■

#### 新村地区福祉ひろば20周年記念事業 増岡弘講演会

『サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい』

■日 時: 10月29日(土) 13:30～15:00

■会 場: 松本大学5号館514教室

■入場無料

講師はアニメ『サザエさん』マスオさん役や、『それいけ!アンパンマン』のジャムおじさん役の声優としてお馴染み。劇団東京ルネッサンス代表として若手の育成にも注力。一方、『マスオさんのみそづくり指南』を執筆するなど、趣味の味噌づくりを通じたナチュラルリストとしても活動

#### 新村文化祭・福祉ひろば祭り

■日 時: 11月5日(土) 10:30～16:00、

6日(日) 9:00～15:00

■会 場: 新村公民館・福祉ひろば  
新村多目的研修センター

■みどころ

5日(土)新村地区のサークル、クラブ、個人制作の書道、陶芸、絵画、手芸、写真などの展示、JA新村支所共催スタンプラリー  
福祉ひろば20周年記念特別公演

6日(日)ステージ発表、模擬店 保育園、小中学校ならびに松本大学吹奏楽部の演奏など盛りだくさん



お子さんが楽しめる  
コーナーもあります

お問い合わせは  
松本市 新村公民館まで  
電話:0263-48-0375  
FAX:0263-40-1625

お問い合わせ、ご意見等は下記へご連絡ください。



### 松本大学 地域づくり考房『ゆめ』

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

松本大学7号館2F

T E L : 0263-48-7213 (直通)

F A X : 0263-48-7216 (直通)

E-mail : community@matsu.u.ac.jp

U R L : <http://yume.matsumoto-u.ac.jp/>

※開館日時: 月～金 9:00～18:00